「平成 30 年度 第 39 回 東白川小学校卒業証書授与式」村長祝辞

白い校舎を春風が包み、校庭の桜のつぼみもふくらみ始めた今日の良き日に、東白川小学校を卒業する 16 名の皆さん、ご卒業、まことにおめでとうございます。

また、誰よりも深い愛情を注ぎ、その成長を見守ってこられました保護者の皆様、6 年前と比べれば身体も心も大きく成長されたお子様のお姿に喜びもひとしおのことと思います。お子様のご卒業、まことにおめでとうございます。

そして、今井竜生校長先生をはじめ教職員の皆様方には、常に子ども達を見守り、時には励ましながら、元気いっぱい卒業式を迎えることができるまでご指導いただいた、そのご労苦に深く感謝を申し上げます。

卒業生の皆さんは今日までの 6 年間で、力いっぱい勉強や運動、そして様々な体験を積み重ね大きく成長してこられました。

2 月におこなわれた「かがやき学習発表会」での皆さんの発表や、合奏はさすが 6 年生という素晴らしいものでした。

こうして成長できたのは皆さんの努力はもちろんですが、今日まで、温かく育ててくださったご家族の皆様、校長先生をはじめとする先生方のお力添え、また、地域の皆さま方の見守りがあったからだという感謝の気持ちを持ち続けてほしいと思います。

今は卒業の喜びと同時に 4 月からの中学校生活に思いを馳せ、これまでとは大きく変わる環境に、期待と不安が入り混じっていることと思います。

今日の卒業、そして中学入学という環境の変化を経験していくことは大変大切なことと思います。

どうか、夢と希望、そして勇気を持って、新たな第一歩を踏み出し、いろいろなことにチャレンジしてください。そして、一生懸命勉強や部活動に打ち込み、友情を深め、充実した中学校生活を送って下さい。

結びに、卒業生の皆さんが、ますます元気で、そして、心豊かに成長されますことをお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

平成 31 年 3 月 25 日

東白川村長 今井俊郎